

レベルマ
無限転生
シヨタ勇者
無限搾精

第一安全

無表情なバロールのお姉さん編



前回までのあらすじ
魔王城地下に囚われた 勇者

勇者は死ぬとレベルが最大値に戻り転生する
チート能力を持っており

そこに目を付けた魔王は
搾精してレベルを搾りつくし
↓転生させてレベルを戻す
ということを思いつく…





どうもどうも！
ヴィーネちゃんですっ♡

早速今回も搾精係…
決めていきたいと思いま〜す

では…今回は
誰かな〜♡

次こそ…!!
あたしに来て欲しいなあ!



※ヴィーネ想像

バロール族!?

まじかよ…



行きます!!

バロールの…

ペ…
ペトラさん…

ば…ババ

バロールって…
あの魔眼の巨人族で有名な…

バロール
ペトラ



果たして勇者は
どんな目に
あってしまうのでしょうか!

アタシも
逃げたほうがいいのでしょうか!?

ほう…ここが
地下監獄…

ふむ…思ったより寒いな
こんな格好するんじゃないかな…

勇者はどこだ？

あ…あれ？
あなたがパロールのペトラ様？

もっと
ゴリゴリマッチョかと

十四

そうだ
ペトラは私だ

オマエ…
何を
想像したんだ？

パロール

ペトラ
level:82

このままだと
やりにくい…

寝てる間に
準備しておくか…

さて…

勇者様はこちらです…
後は任せますね…

麻酔で眠っていますが
そのうち起きると思います…

ふむ…了解した…
聞いていたが若いな…

たぶん

my too...



う...うう...
あれ...僕は...

おはよう...
勇者...

早速だが...
死ぬまで果ててもらうぞ...



な...!?

だれだ!?!
ほくを...椅子に...なんのために!?

質問が多いな...

あまり喋るのは
得意じゃないけど

私はペトラ...勇者の搾精係を受け持った
椅子に括り付けたのは
搾り取りやすいからだ

また...あんな風に...

死ぬまで
搾り取らせてもらう...

い...誰だ...
もう死にたくない...!!

これでいいか?

カチカチ

カチカチ

ギン

ギン

ギン

ちがう…そうじゃなくて…!!

魔王は何が目的で…
こんなことを…!?

?

これ以上は許さないぞ…!!
君も…死ぬのは嫌だろ!?

こんな状況で
よく言えるね…

私は道具を作る
仕事をして…

今日は勇者のために…
色々持ってきたよ

じゃあそうならないためにも…
早めに戦意喪失させるか…

まだ新鮮な
スライムだよ

どっちも気に入ると思う…
じゃあ乳首からつけてくね

これ…乳首開発用と
オナホスライム…

そ…そんなもので
屈しは…

はい…装着完了…
乳首の様子はどうか…

そんな…
おっぱいなんて…

知らない？
男もおっぱいは
感じるんだよ？

くすぐったいよお

大丈夫…
最初はくすぐったいだけでも…

あれ？もう感じてるの？
乳首弱いんだね…
ちんこもこんなに立てて
…自分から搾精の準備？

ああ…んツ…なん
で…こんな…

性器触ってもないのに
射精しちゃったよ…

この乳首開発スライムは…
ゆっくりりわじわと…ねちっこく
責め立ててくれる…

実験用の人間なんか…
数秒で開発完了しちゃって…

もう出そう…？
じゃあさっさと搾るか…

おっぱい…って…
びくびくとまらないい…







魔眼・魅了強化…
私のスキルは戦闘向け
じゃないんだ…

眼を合わせた人は発情…
魅了…麻痺…催眠状態になる…
一瞬合わせるだけでも効果あるんだよ…

状態異常…!?

だけどぼくにはすべての魔法を跳ね返す…
アンチマジック…が…

ああ…勇者のスキル…
アンチマジックは
効果ないよ…

この監獄では…
スキルが封じられる
わかってるよね？

あ…
もう30秒は眼を
合わせてる…
そろそろいいかな…

あ…あ…



勇者
level:0

ペトラ

level:124

ちよっと
強すぎたかな...
相変わらず加減が
わからないスキルだ...

転生まで...
少し待つか...

また…死んだのか…
どうすればいいんだ…

死んでも監獄からよみがえる…
魔法も使えない…

女神様…助けて…
ください…



またレベル…
たくさん搾り取っていくよ…



死んだ…

ぼくは…また…



そうだ…
魔眼…!!

それならみなければ
発動しないはず!!



ああ…多分
もう無理だよそれ…

魔眼の力…
これじゃ終わらないんだ…

あえ…っ…?



触れていなくても…
はい…たくさん出しちゃいました

少し前に

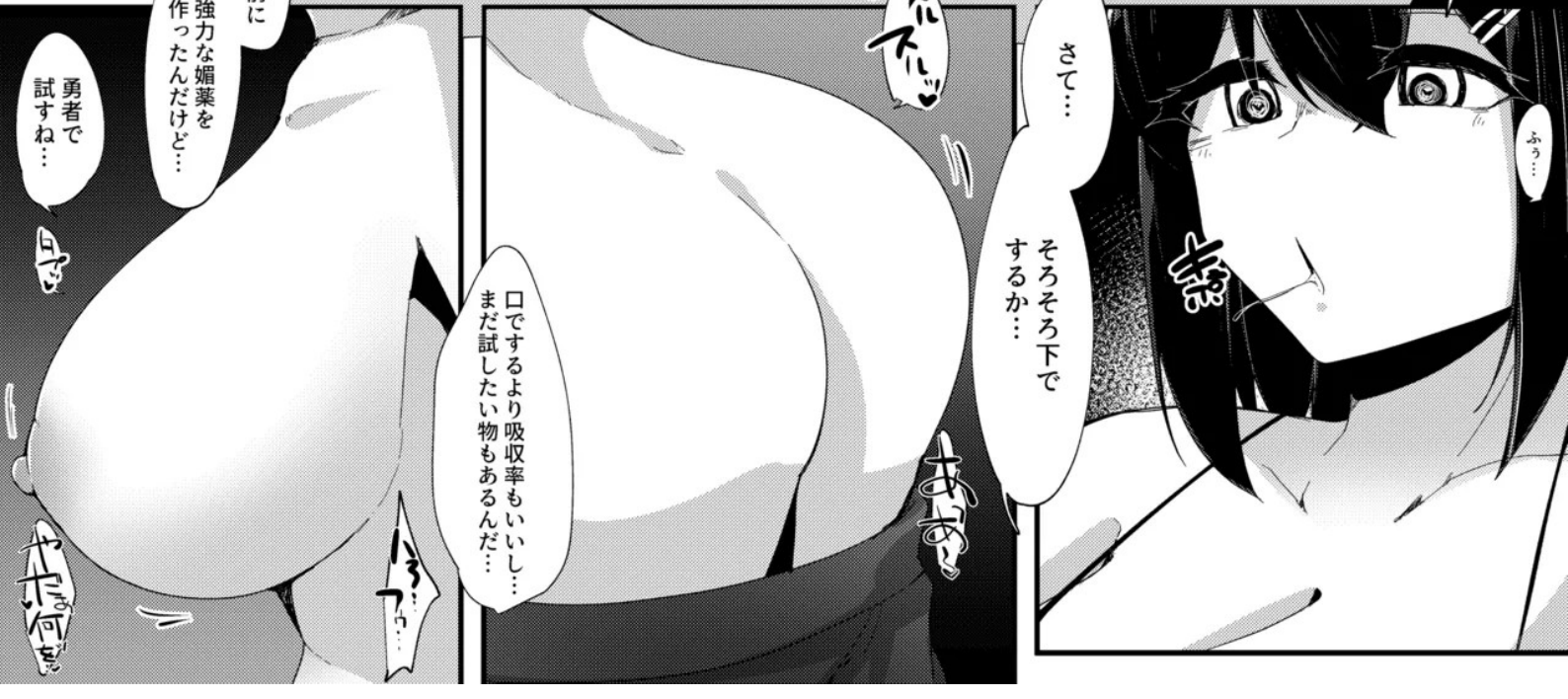
強力な媚薬を
作ったんだけど…

勇者で
試すね…

そろそろ下で
するか…

さて…

口でするより吸収率もいいし…
まだ試したい物もあるんだ…



あーっ

ゼッ

これはサキュバスの
体液を参考に作ったもので…

本物よりは
効果薄いかもしれないけど…

かなり
強いはず…

いったばかりでも
すぐ出しちゃうかもね…

外で出されても困るから
中に入れちゃうね…

まだ試作品
だから

感想聞きたかったんだけど…
しかたないか…

体暑く
なってきた？
気持ち良すぎて
上手く話せないか…

体がガクガクしてきたね…
これも使いすぎ注意なんだけど…

せっかくだし
全部使っちゃうか…

私も腰振るね…
いつでも出していいから

勇者は
気持ちよくなることだけ
考えてて…

ちゅぷちゅぷちゅぷちゅぷ

ぐわーっ

あーっ

私のも好きなの？
わからないけど……
はい……おっぱいですよ……

私のも好きなの？
わからないけど……
はい……おっぱいで

はい：おっぱいですよ

またおっぱいで……
息できな……ッ

あれ…気のせい？
ちんこ硬くなった…

なんでこんなんで……
男って単純だな……

体もちんちんも暑くて……
こんなの……気持ち良すぎるよお……

息ツ詰まる……
死……死んじや

これでいっぱい
出してくれるなら……

どんなに使ってくれても
いいんだけど……



このままじゃ……
とりあえず…呼吸をッ

?

しまった…
眼を見ッ…

あれ…
もしかして…

しな…
いと…!!

ずん

きん

ふん

おっぱいじゃなくて…
私の眼のほうが好きだった?

また死んじゃうくらい
気持ちよくなりたいんだね



ちんこも
振り返ってる…

ふん

体が…

そういうことなら…
はい…いっぱい見てあげる…

キッ

ザッ

勇者って…
搾り取られるの好きでしょ?

素直になれば?

そんな…





よく最後まで
出せました...

えらいえらい...

また
死んじやった...

ご馳走様...
おいしかったよ... ありがと
また起きたら続けるけど...

数時間後…

もう何回目だろう…

気持ち良すぎて…
死ぬのも…いいのかも…

さて…
次起きたら

どうやって
搾り取ろうかな…

もう乳首だけで
イっちゃうようになったし…

最初の乳首スライムでも
いいかな…

勇者

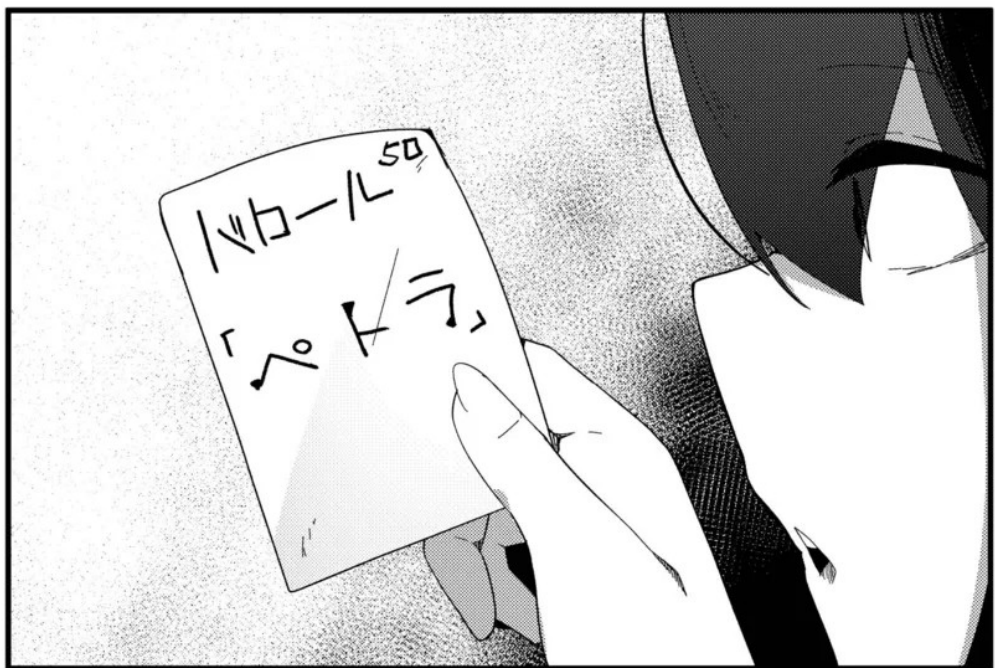
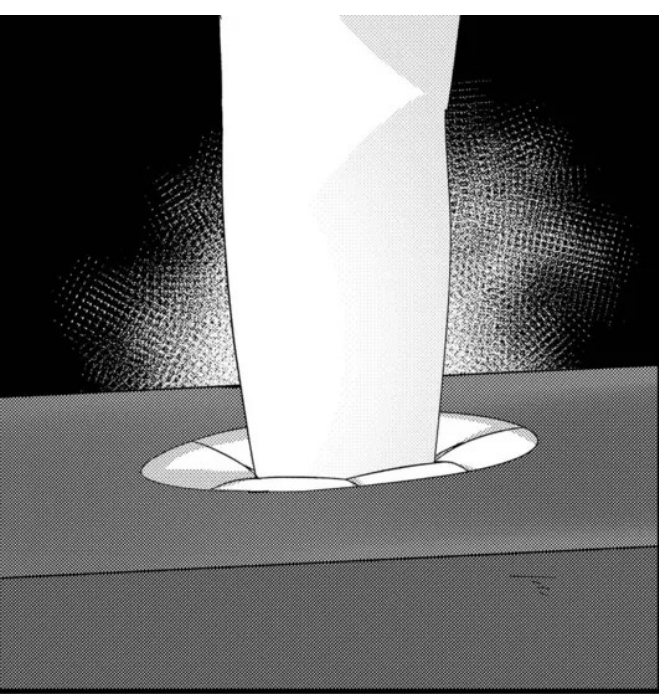
level:0

ペトラ

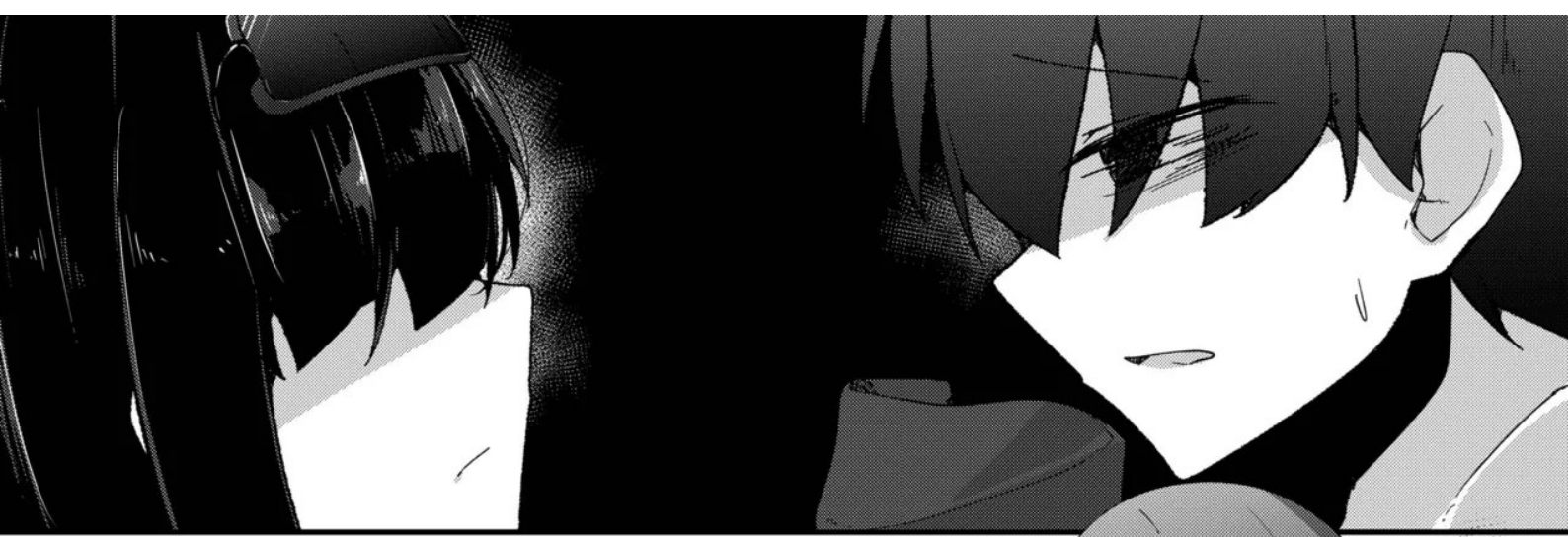
level:178

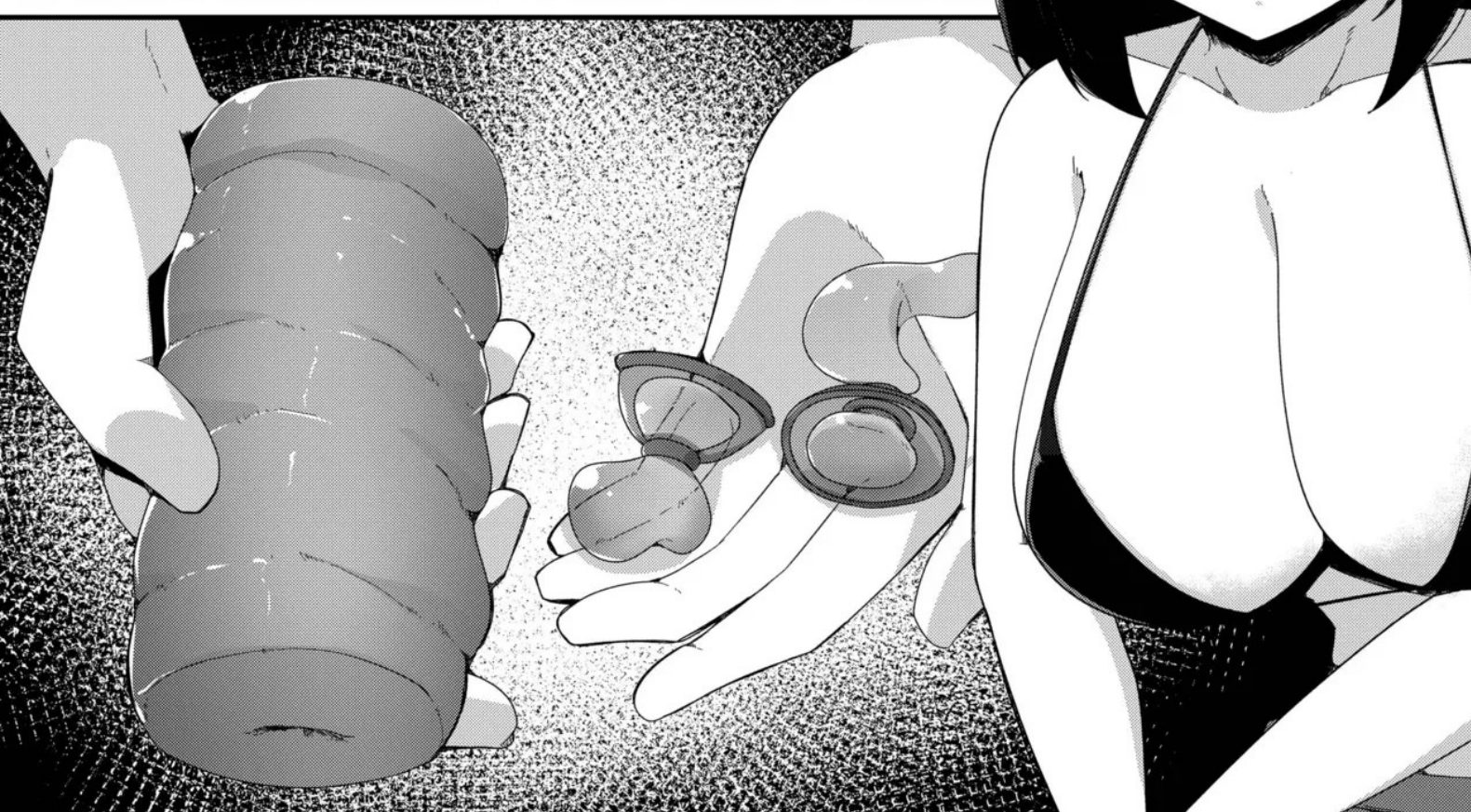
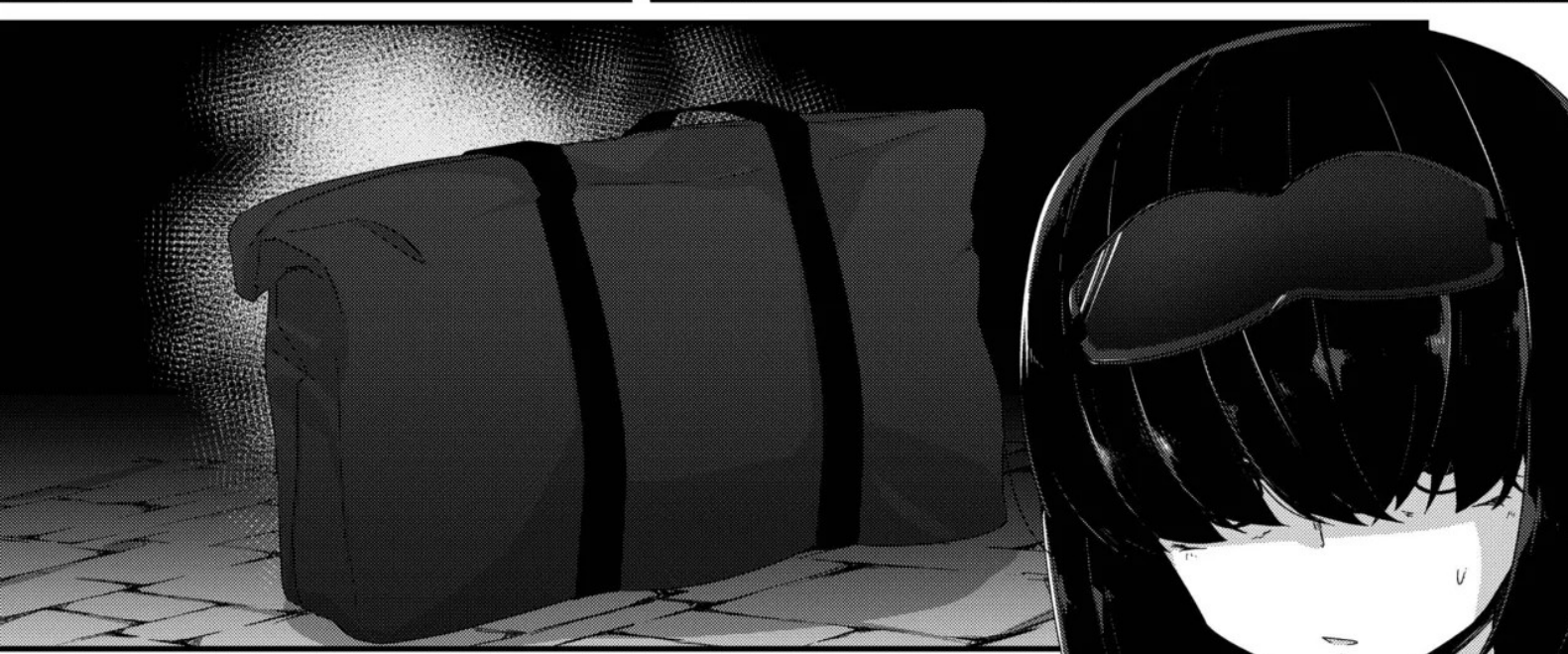
レベリングはいけど…
やっぱり疲れるな…

もっと
道具持ってこればよかった…

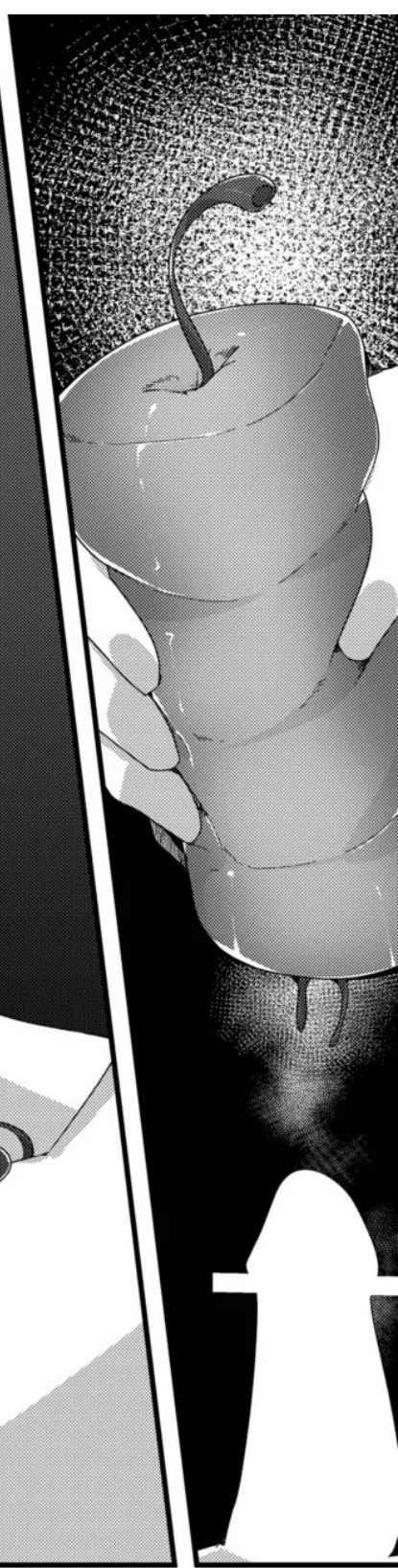






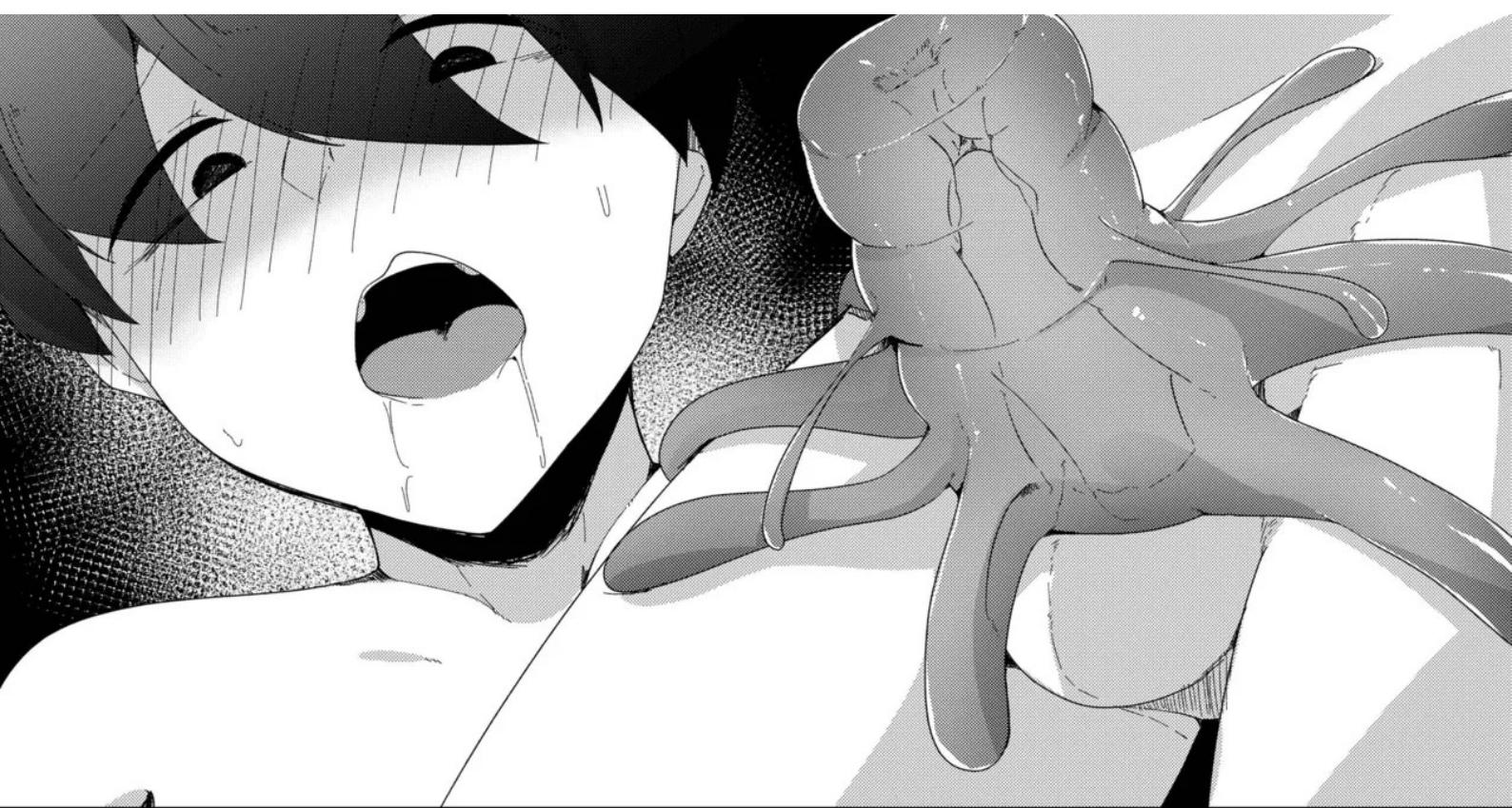


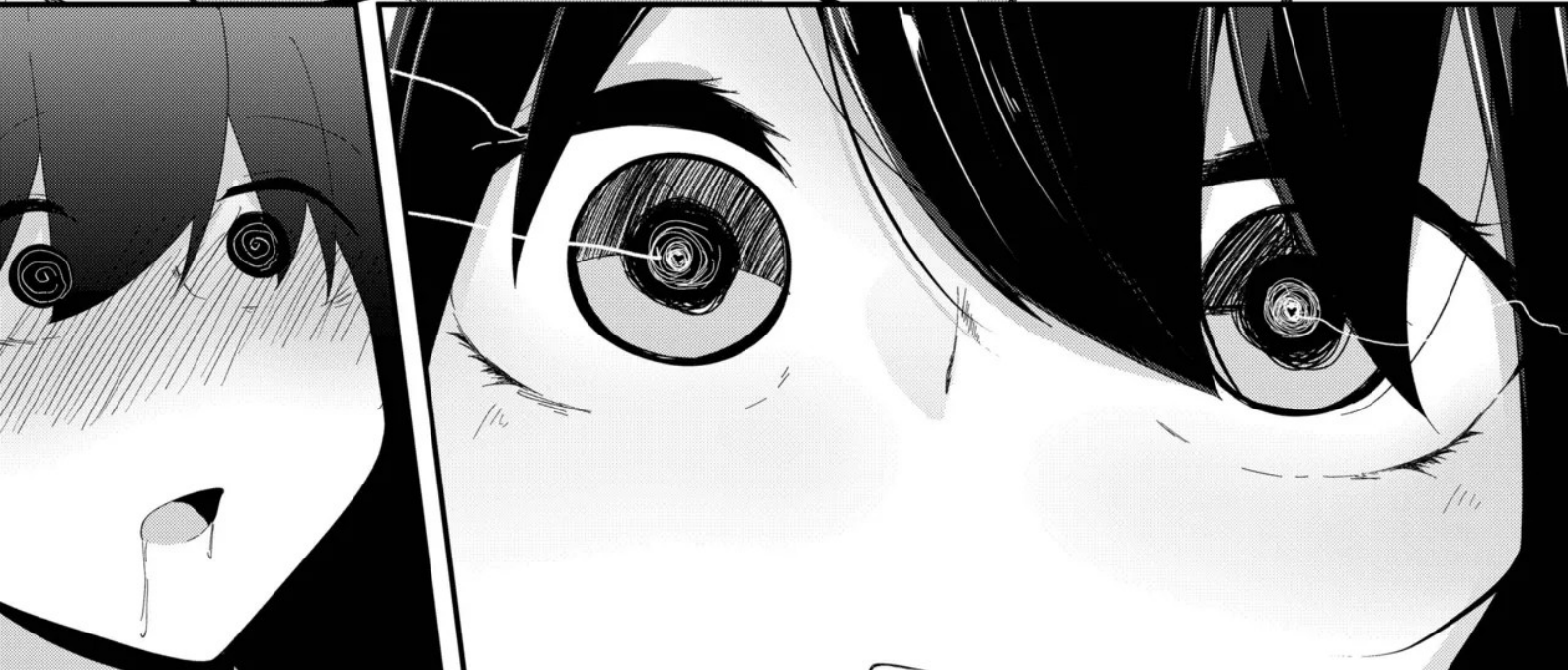


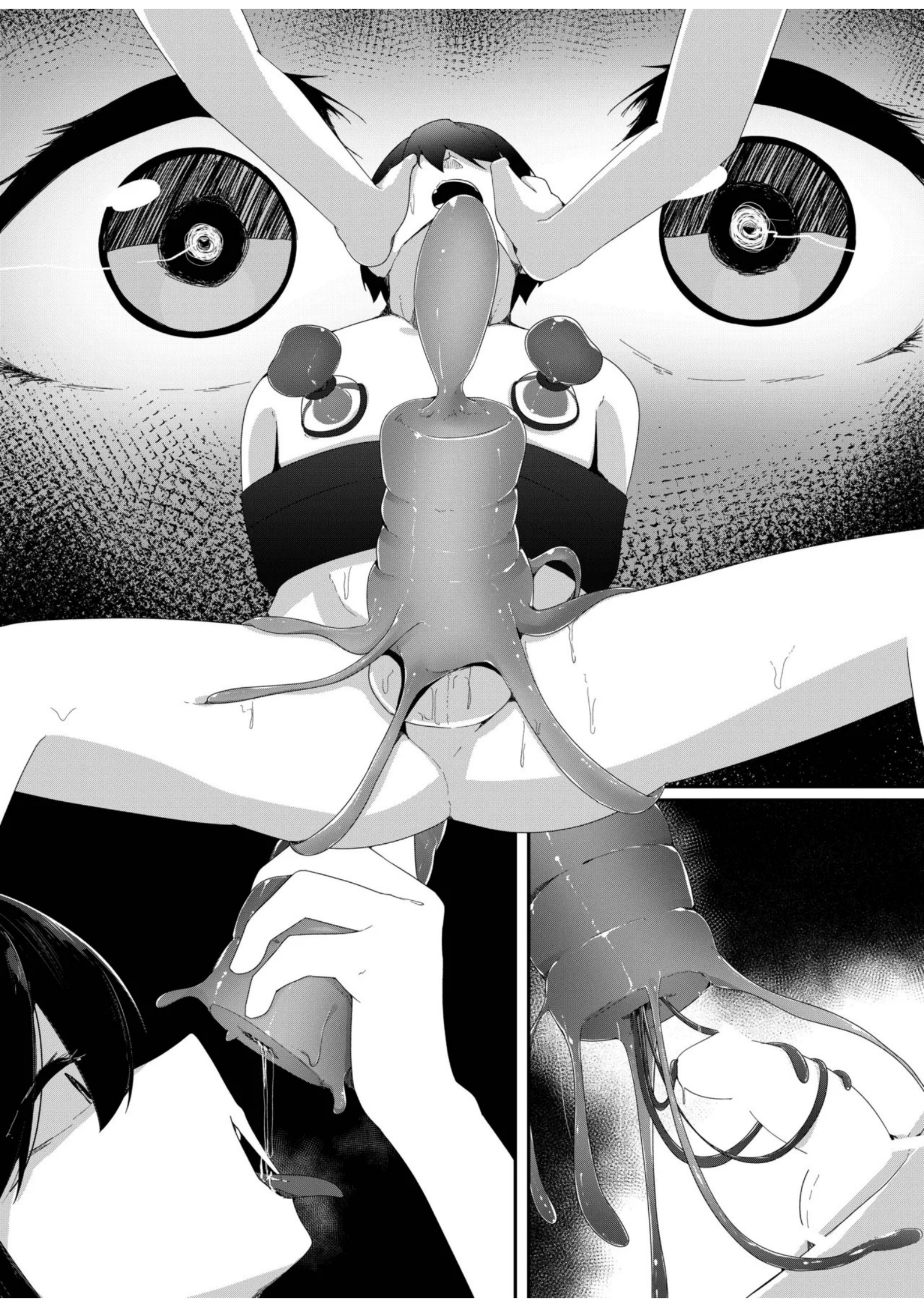




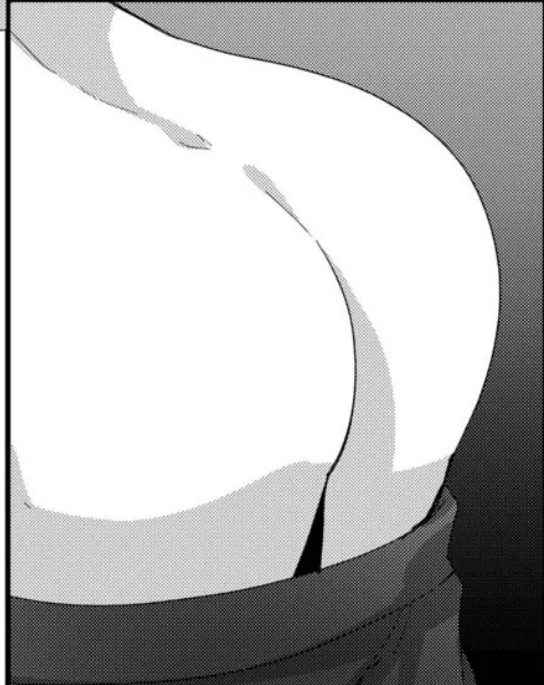
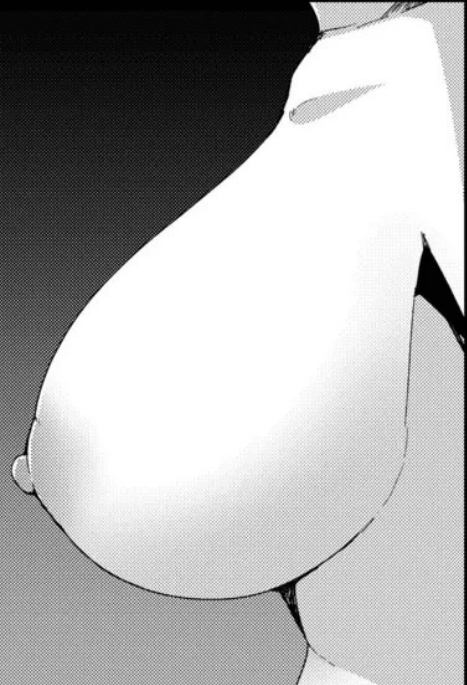


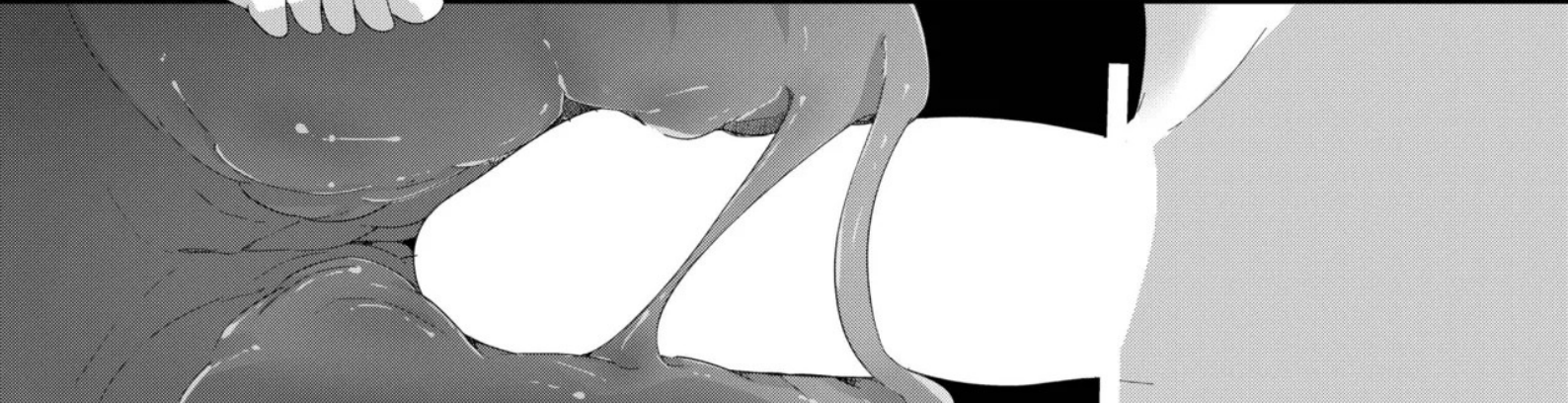




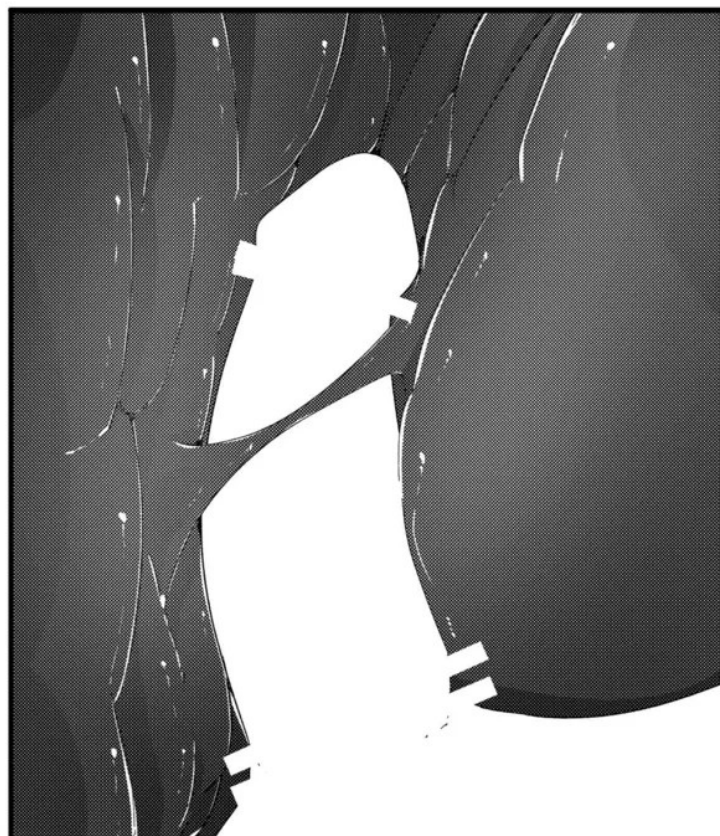
















かざかみすだれです

お買い上げ・最後まで読んでいただきありがとうございます。
【レベルマ無限転生ショタ勇者無限搾精】2作目です
1作目が好評だったため持続することができました。

ほかに描いてほしい人外やプレイを
今回の見どころだったポイントを
レビューやコメント頂けると嬉しいです。

1作目にもあったように今回も設定を
載せていこうと思います。

設定

- ・バロール族
高レベルモンスターの種族
あらゆる属性・効果がある魔眼を持っていて
個体によって異なる
種族全員のレベルが75以上と勇者や冒険者から危険視されている
また男性は2～3mの巨体のため
ほかの魔王軍からも恐れられている
あまり知られていないが女性は1.5m～2mと男性と比べて小柄
(サキュバス見習いヴィーネ はこのことを知らなかった)
- ・勇者のスキル
【アンチマジック】
あらゆる魔法攻撃・属性攻撃・付与スキルを無効化する魔法
勇者が魔力を使い常時発動してる大魔法
- ・サキュバス
みんな大好き
登場しているヴィーネはまだサキュバス見習い
レベルが75以上になると一人前として認められる
- ・女神
勇者や冒険者を選定送り出す存在
魔王とは長年戦っているが現世で自ら命を詰むという行為が
禁止されているため 勇者や冒険者に頼っている

最後まで読んでいただきありがとうございます。
気に入っていただければ
次回IIIも買っていただけると幸いです

I を持っていない方はそちらも見ていってください!!

ではまた次回作よろしくお願いします(^▽^)/

前回の搾精系のシュティーナさん

